

PRESS RELEASE

報道関係各位

日本女子大学「人間科学部（仮称）」特設サイト公開

キーメッセージ「私たちはまだ、人間を知らない。」を起点に
新学部の学びや特徴を多角的に紹介

日本女子大学（東京都文京区、学長：篠原聰子）は、2028年4月に開設を構想している「人間科学部（仮称）」の特設サイトを2月12日（木）に公開いたしました。

特設サイトでは、「私たちはまだ、人間を知らない。」をキーメッセージに据え、新たな学部共通カリキュラム、特徴的な科目、卒業生のインタビュー、卒業後の進路、取得を目指す資格など、多彩なコンテンツを通じて、「人間科学部（仮称）」の魅力を紹介します。キービジュアルには、「木」や「顔」、どこか“正体のわからない何か”にも見える、多義的なイメージのモチーフを採用しています。画面を下へスクロールすることで、今まで「木」に見えていた像が「顔」に見えてくる、という視覚的ギミックを使っています。それを特設サイトの入口に据えることで、まるで何かがそこに息づき、「人間とは何か」と問いかけているかのような印象を与えます。その問いを起点として、特設サイトを訪れた人びとを、人間を多角的に探究する新学部の全体像へと導きます。



人間科学部特設サイト：https://www3.jwu.ac.jp/fc/public/unv/human_sciences/

PRESS RELEASE

■なぜ、いま「人間科学部（仮称）」を開設するのかを特設サイトで紹介

AIやVRなどの技術革新が急速に進み、現実と仮想の境界が曖昧になりつつある現代社会において、これまで以上に「人間とは何か」という根本的な問いに真正面から向き合うことが重要になっています。人間科学部（仮称）では、こうした時代だからこそ求められる「人間についての深い学び」を提供し、文系・理系の枠を超えた融合的な視点から人間を科学的に探究していきます。

人間の心や身体、脳のメカニズムを科学的に理解し、学際的な視点で探究するとともに、学んだことを生活の場に持ち込み、理論と実践を行き来する学びを通じて、「人を知り、人に寄り添い、人を活かす」姿勢を大切にしながら、人間社会の発展に貢献できる力を養います。

■新学部の全体像がわかる特設サイトのコンテンツの一例

特設サイトでは、新学部の特徴をはじめ、人間を多角的に理解する学部共通のカリキュラム、学科別の3つの魅力や特徴的な科目、卒業後の進路、卒業生のインタビューなど、多彩なコンテンツを通じて、「人間科学部（仮称）」の全体像を紹介しています。

1. 人間を多角的に理解する「学部共通カリキュラム」を紹介

人間科学部（仮称）では、人間科学の基礎となる基盤科目に加え、3領域の共通科目・プログラムを通じて人間全般に対する理解を深めます。その上で、学生1人ひとりの興味関心を尊重し、学科別のカリキュラムを通じて、より専門性の高い学びへと発展させていきます。



※科目・プログラム名は全て仮称、構想中です。

PRESS RELEASE

2. 2学科の特徴を幅広い視点で紹介

「心理学科（仮称）」と「人間発達学科（仮称）」の2学科から構成される「人間科学部（仮称）」の両学科の特徴を、3つの魅力、特徴的な科目、取得を目指す資格、卒業生インタビュー、教員紹介、主な就職・進学先などを通して多角的に紹介します。

・心理学科（仮称）－「私を知り、人を知る。」

人間の心のはたらきの普遍的な側面を、実験的・科学的手法を用いて探究します。文系的アプローチにとどまらず、データや科学的根拠に基づく分析を重視するとともに、人間の脳や心理の仕組みと深く関わる人工知能（AI）についても心理学の視点から捉えることで、現代社会の複雑な課題に対応できる力を養います。

・人間発達学科（仮称）－「ともに育つ力を養う。」

人が生まれ、育ち、発達していく過程を多角的に探究します。講義や演習に加え、フィールドワーク、地域や企業と連携した科目を通じて、理論と実践を行き来しながら、人を理解し、支える力を身につけます。子どもに関わる分野はもちろん、社会やマネジメントに関心のある学生にとっても、学びの幅が広がる学科です。

3. 心理学科（仮称）&人間発達学科（仮称）卒業生による姉妹インタビュー

人間科学部（仮称）に設置を構想する2学科の前身となる学科に通われた鈴木さん姉妹による、2人の本音から人間科学部（仮称）の魅力を探る特別インタビューを掲載しています。

■「人間科学部（仮称）」のキービジュアルについて

キービジュアルには、「木」や「顔」、そして“正体のわからない何か”にも見える多義的な3Dモチーフを用いています。格子やドットパターンには、心理学で用いられる錯視効果を取り入れ、サイトの入口では「木」に見えるビジュアルが、スクロールによって次第に「顔」として浮かび上がる構造としています。わずかな揺れや停止を織り交ぜたモーションにより、模様そのものが息づき呼吸しているような錯覚を生む視覚体験を通して、「人間とは何か」という根源的な問いへと自然に導きます。

■「人間科学部（仮称）」特設サイト

URL : https://www3.jwu.ac.jp/fc/public/unv/human_sciences/

PRESS RELEASE

■日本女子大学人間科学部（仮称）学部長就任予定の塩崎尚美教授コメント

「人間とは何か」という問い合わせには、多様な角度からのアプローチが必要です。とくに、私たちが生きる社会がこれまで以上に複雑で、多層的なものになっていく中で、「人間」についての学びもまた新しく変わっていくことが求められています。

日本女子大学人間科学部（仮称）は、「心理学科」と「人間発達学科」という学問的背景が異なる2つの学科で構成されることで、それぞれの学科の異なるアプローチ方法を統合し、科学的に分析する視点と、実践の中でそれを活かす力の双方を身に着けることができるカリキュラムを持ちます。自身の成長にも、他者や社会への貢献にも役立てられる力が身につくように工夫されていることが、この学部の大きな魅力です。「人間とは何か」を多様な視点から問い合わせながら、常に変化し続ける社会に柔軟に対応し、複雑な課題にも独創的な視点で向き合える人材を育む—そんな本学ならではの魅力ある人間科学部を作り上げたいと考えています。多くの皆さんと一緒に学ぶことができることを楽しみにしています。

塩崎尚美教授プロフィール



2002年 お茶の水女子大学人間社会研究科人間発達学専攻博士課程単位取得満期退学
2007年 日本女子大学人間社会学部心理学科准教授
2015年 同学部同学科 教授
2028年 人間科学部（仮称・構想中）学部長就任予定
研究分野：臨床心理学、乳幼児精神保健、臨床発達心理学
研究テーマ・内容：母親の分離不安と子どもの発達、親の抑うつが子どもの発達に及ぼす影響

■人間科学部（仮称）について

「人間科学部（仮称）」は、現在の「人間社会学部心理学科」を前身とした「心理学科（仮称）」と、「家政学部児童学科」を前身とした「人間発達学科（仮称）」からなる1学部2学科で、本学初の学部横断による新学部です。文理融合的な視点から人間を科学的に理解し、理論と実践を行き来しながら、「人を知り、人に寄り添い、人を活かす」姿勢を大切にしつつ、人間社会の持続的な発展に貢献できる人材の養成を目指します。

※上記記載内容については構想段階のものであり、今後文部科学省への相談結果により名称も含め変更することもあります。



PRESS RELEASE

【参考リンク】

日本女子大学「人間科学部（仮称）」2028年4月開設の構想を発表
(2025/10/9 発表プレスリリース)

https://www.jwu.ac.jp/unv/news/2025/eu1rc100000417lk-att/PRESS_RELEASE_20251009.pdf

日本女子大学は、日本初の組織的な女子高等教育機関として創立し、2021年に120周年を迎えました。私立女子大学唯一の理学部を有し、文理融合の教育環境をもつ女子総合大学です。「私が動く、世界がひらく。」のタグラインのもと、自ら学び、自ら行動し、新しい価値を創造できる人材を育てています。昨年度は「建築デザイン学部」を開設し、今年度には「食科学部」を開設しました。さらに2026年度に文学部2学科の名称変更を予定し、2027年度には「経済学部（仮称）」の開設（構想中）、2028年度には「ファッショントレーディング学部（仮称）」および「人間科学部（仮称）」の開設（構想中）と、継続して大学改革を進めていきます。

詳しくは、<https://www.jwu.ac.jp>をご覧ください。



学校法人 | 日本女子大学 法人企画部 広報課

〒112-8681 東京都文京区目白台2-8-1 <https://www.jwu.ac.jp/>

Phone. 03-5981-3163 e-mail. n-pr@atlas.jwu.ac.jp

Facebook. @Official.JWU Instagram. @japan_womens_university X. @JWU_official

